

特定地域づくり事業

事業協同組合かわかみワーク

水源地の村づくり



奈良県川上村

目次

1.川上村について

2.設立の背景について

3.事業協同組合かわかみワークについて



奈良県川上村の概要

◆位置・地形

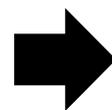
- ・奈良県の南東部に位置
- ・面積 269.26km² (95%が山林)
- ・26の集落が点在
- ・吉野川 (紀の川) の最源流に位置

◆歴史

- ・吉野林業発祥の地
- ・南北朝時代、悲哀の歴史舞台に
- ・令和元年、「村制施行130周年」を迎えた
(11/16【源流の日】に記念式典
「日本記念日協会」に登録済)

◆人口・世帯

- ・1,156人・625世帯
- ・高齢化率 56.2%



幼児(0~6歳)が
4年間で **58%増**

過疎、挑戦中!!

「村の宝」が急増中!!

川上ing作戦（移住定住推進、関係人口の構築）

事業内容

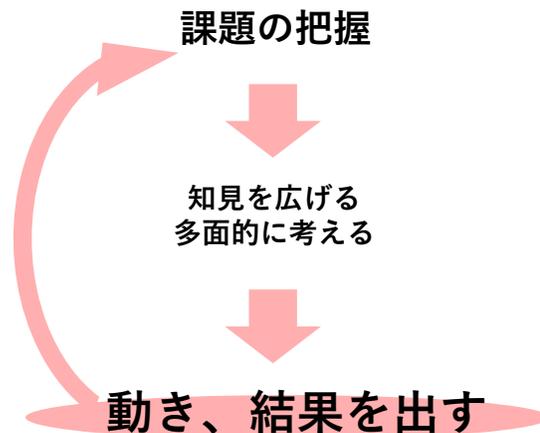
- 2013年より「定住」「移住」を重点施策に取り組みはじめた「川上ing作戦」。
✓「職」の相談から「住」の紹介まで、暮らしをトータルサポート。（移住ツアー・村コンも開催）
- 村での暮らしを丸ごと体験！ふるさとワーキングホリデーを年2回開催。
村での暮らしの支援に取り組んだ結果、若者世代が定着し、

0～6歳人口は、2015年24人が2021年に38人に！

- 人と仕事を取り戻す1%戦略（持続可能な地域社会総合研究所 藤山浩所長）を実施中！
✓家計調査・底力調査・ワークショップ・人口分析
- さらに官民の知恵と力を結集し、深化の第二ステージへ

2014年から**59人**
(全村民の5%)の
移住実績！

空前の
ベビーラッシュ!!



目次

1.川上村について

2.設立の背景について

3.事業協同組合かわかみワークについて

組合設立の背景①村の林商工業の実状

過去に2度、村内の林商工業者を対象にアンケートを実施！（H25・R1）

事業所経営の現状と課題、今後について調査

- 6割が個人経営者
- 6割が60歳以上の高齢経営者（64%）
- 8割が従業員数5人以下の小規模事業者（82%）
- 今後について6割が事業拡大・維持したい（事業拡大したい 36.6% 現状維持 22.5%）
- 事業拡大・維持したいと回答の8割が人材確保・後継者不在を課題とする（85%）

R1 川上村地域経済実態調査より（回答数71）

“見えてきたもの”

（1）村内にはまだまだ「働く場」が存在する

- ・一つ一つの事業者を大切にすることが、村民生活を支えることに繋がる
- ・ハローワークで求人募集しているのはごく一部の事業者。求人の見える化が必要

（2）事業継続や後継者を希望する村内事業者が存在する

- ・求職者と事業者のマッチングを行う必要がある

組合設立の背景②移住者の実状

2013年より「定住」「移住」を重点施策に取り組みはじめた「川上ing作戦」

都市圏への通勤が難しいことから、移住者のほとんどが転職を余儀なくされるため「住」の紹介はもちろん、「職」働く場の相談も受け事業者紹介を実施

課題

- 求人需要の把握が頻繁にできず、紹介できる事業者が限られる
- 安定した給与水準を求め、村外へ労働力が流出



“見えてきたもの”

(3) 村で働きたい人が存在する

- ・地域おこし協力隊の応募やかわかみingツアーの参加状況から、川上村で住み、働きたい人が存在する

特定地域づくり事業で取り組む目的

“村の移住定住施策”と“事業者の思い・課題”が合致！

(1) 川上村で頑張る事業者を応援したい

【事業者の課題】

- 人手が不足しているが、通年では雇用できない
- 経営が厳しく、新たに人員が増やせない
- 時節で必要な労働力の増減がある

(2) 川上村で働く人を応援したい

【働く人の課題】

- 非正規雇用で将来が見えない
- 多様な働き方、新しい働き方がしたい
- 所得が低く生活が安定しない



『村に住み、働きたい人』と『働いてほしい事業者』のための組合

「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」に基づく組合

令和2年6月4日施行

事業者・働き手のメリット

“人材的なメリット”

●事業者

- ・勤務態度や協調性など、採用後の不安が解消される
- ・将来の担い手の確保、育成が可能となる

●働き手

- ・自分に合った職種や業務内容を経験できる
- ・組合で仕事しながら、自営業もできる。多様な働き方が可能となる

“経済的なメリット”

●事業者

- ・正職員雇用にこだわることなく、人件費を抑制できる
- ・業務増加、需要拡大に応じた人員確保ができる

●働き手

- ・一定の給与水準が確保され、長期的な生活設計ができる
- ・社会保険や雇用保険など、社会保障がある勤めができる



いきなり雇用・いきなり就職のハードルを下げる!!
ことで、事業者・働き手のマッチングを行う

目次

1.川上村について

2.設立の背景について

3.事業協同組合かわかみワークについて

目的と組合概要



川上ing作戦「仕事」

若者の定着には**働く場**の確保が必須!!

||

村の移住定住施策と
事業者の思いが合致!



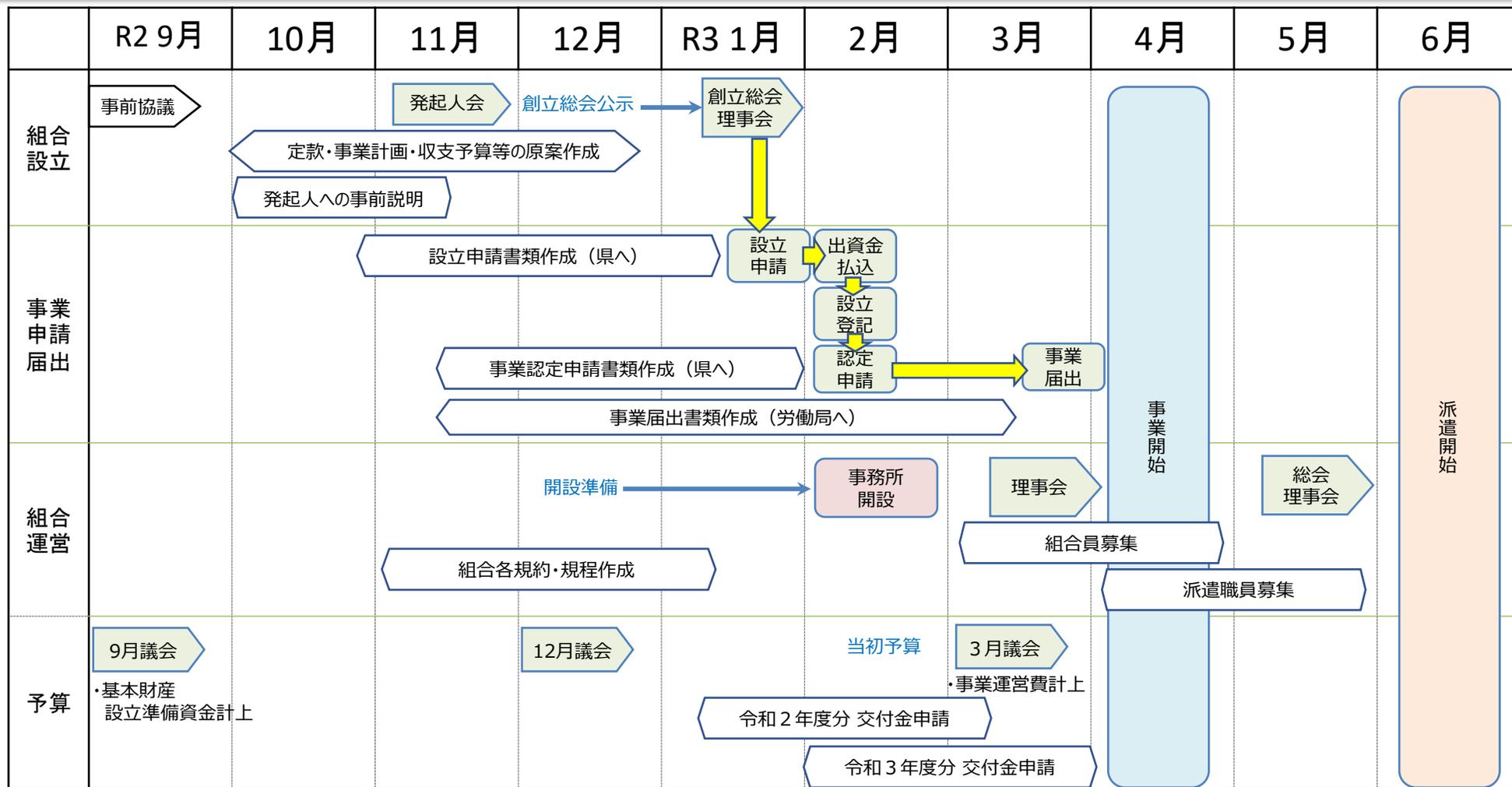
「安定した雇用創出」や「働く場の掘り起こし」を通じて、移住定住施策や関係団体とともに**地域産業の活性化**や**担い手確保**をめざし、令和3年1月21日に組合設立

組合概要

- 林業・観光業・製造業と多業種 **13事業者**が組合に加入
- 令和3年4月1日より事業開始
- 「村で住み、村で働きたい」方を組合で雇用し、
繁忙期など事業者ニーズに応じて人材を派遣
これまで6名を雇用、6事業者へ派遣（うち4名移住者）



事業開始までのスケジュール



事業開始には3つの法令による申請・届出が必要 (組合設立→労働局届出受理まで約6か月)
 事業協同組合設立：中小企業等協同組合法 (都道府県へ設立申請(中小企業団体中央会が支援))
 特定地域づくり事業認可：特定地域づくり事業推進法 (都道府県へ申請)
 労働者派遣事業届出：労働者派遣法 (所管の労働局へ届出)

組合組織（組合員）

発起人 7 事業者

川上村商工会

経済団体



(株)東谷製作所
金属加工製造業



川上村社会福祉協議会
介護福祉業



(一社)吉野かわかみ社中
林業



(有)菊谷木工所
家具木製品製造業



(一社)かわかみらいふ
小売業



匠の聚
(一財)かわかみ源流ツーリズム
観光業



ホテル杉の湯



朝日館
旅館・観光業



喫茶 ほらあな
飲食・観光業



(一社)川上サブリ
建築材製造業



シーズン
飲食・観光業



(株)カネマツ
家具木製品製造業



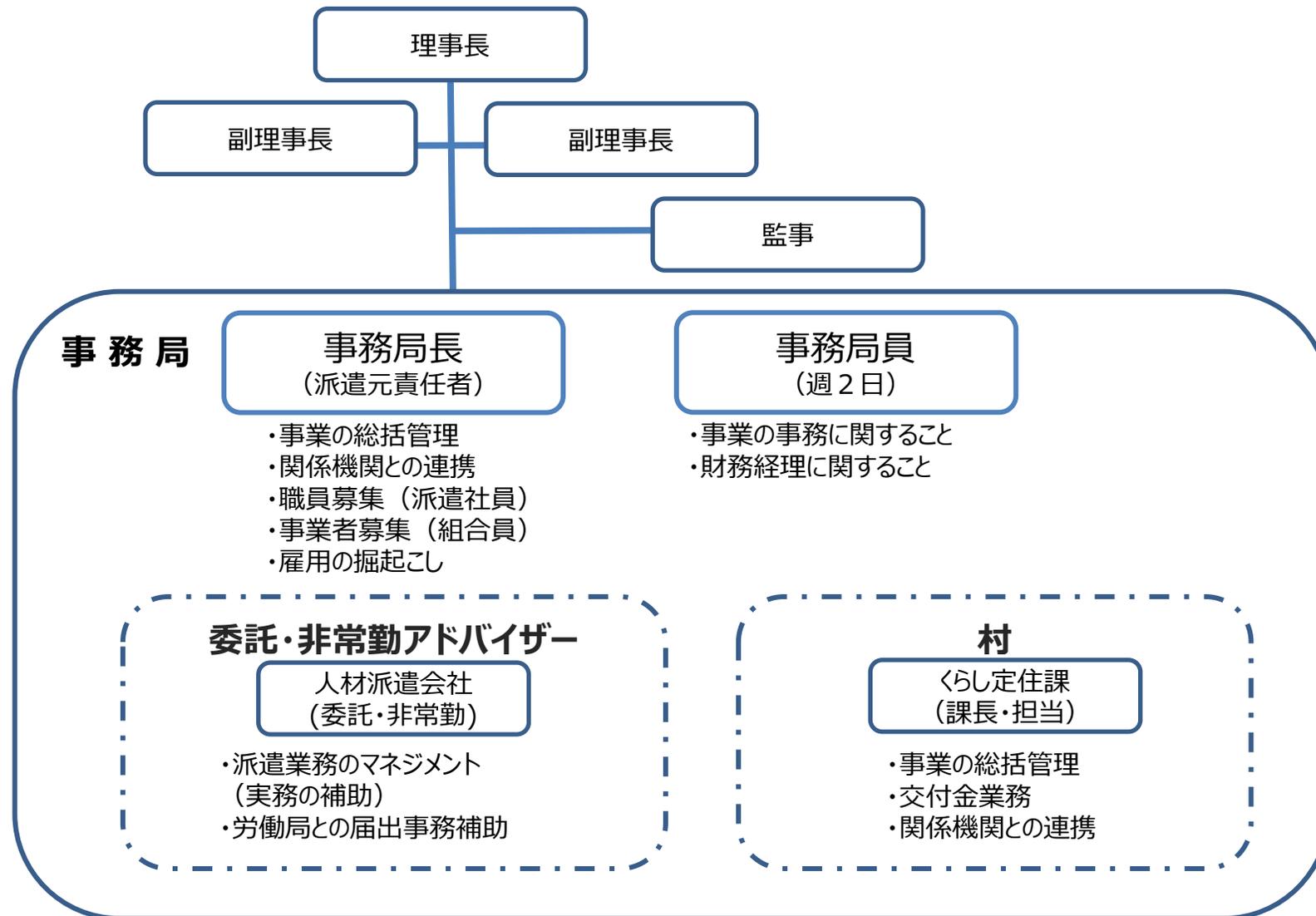
貝谷製麺所
素麺製造業

公募加入 6 事業者

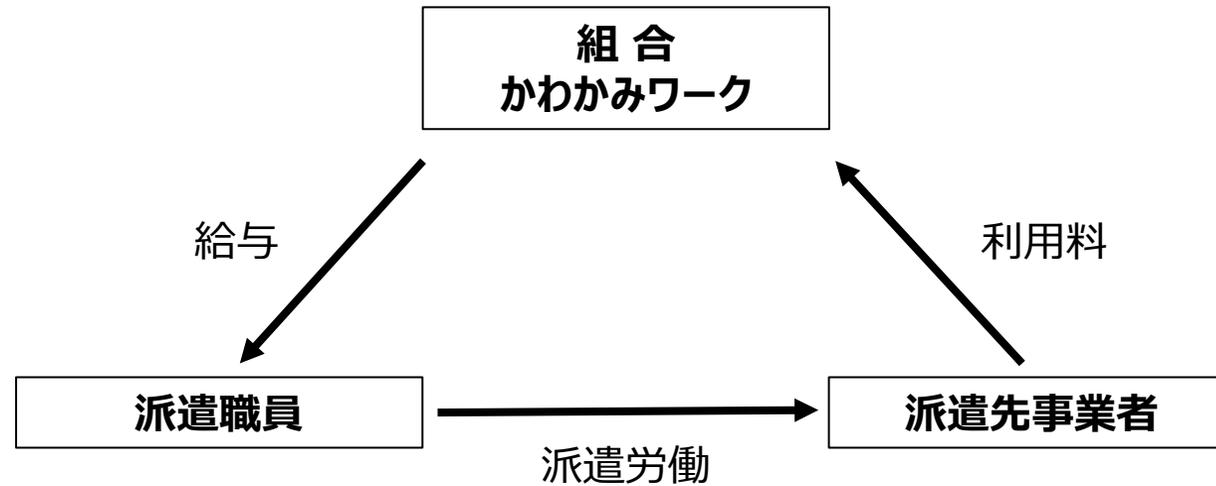


- ・出資金は1口 10,000円（組合加入時に一回のみ）
- ・基本資産額は600万円（村が負担）+出資金奈良県認定基準額 = 派遣労働者の平均賃金(H30 14,888円)×20日/月×3ヶ月×派遣労働者の数

組合組織（事務局）



派遣事業運営①利用料



利用料

- ・ 950円/時間（一律）※地域内のパート・アルバイトの時給額に設定



今後、派遣職員の能力・派遣業務に応じて変動予定

派遣事業運営②派遣イメージ

仕事（派遣先）の組合せパターン（例）

■ 月替わりパターン

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	仕事のタイプ
A事業者				B事業者			A事業者					・繁忙月による業務の組合せ

■ 週替わりパターン

第1週目	第2週目	第3週目	第4週目	仕事のタイプ
C事業者		D事業者		・12か月の勤務の中、各月、週間で勤務日を設定する業務の組合せ

■ 日替わりパターン

月	火	水	木	金	土	日	仕事のタイプ
E事業者			F事業者				・12か月の勤務の中、各月・各週、曜日により勤務日を設定する業務の組合せ

※組合では各事業者の要望を踏まえた業務の組み合わせを実施



派遣職員を同年同じ事業者に派遣することが法令上できない
一事業主に派遣できるのは、その派遣職員の労働時間の8割まで

派遣事業運営③採用後のサポート

月に1度のヒアリング

働いてみて感じていることや今後の働き方について話し合い。
事業者と派遣職員双方にとっていい働き方を構築。

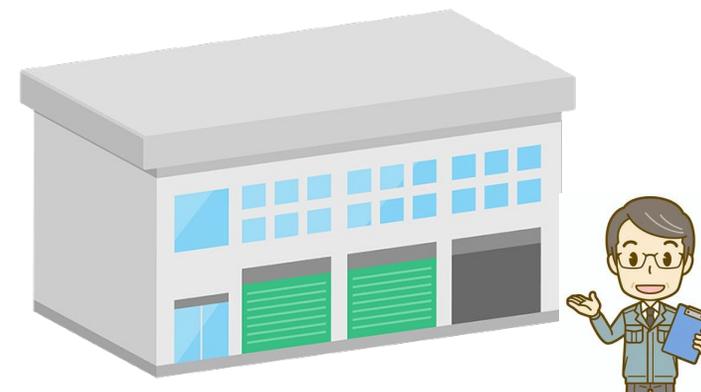


契約期間を最長3か月

組合 ⇔ 事業者 〈個別派遣契約〉

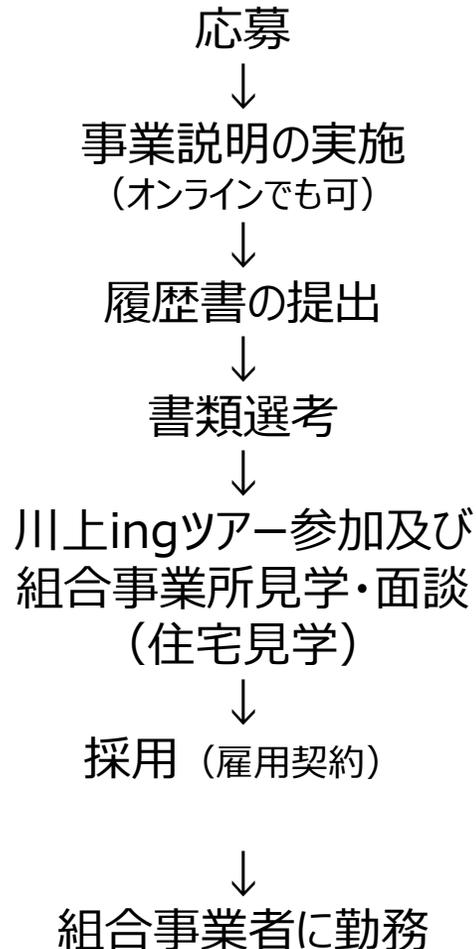
組合 ⇔ 派遣職員 〈就業条件明示書〉

※それぞれに合った働き方を構築するため短く設定



派遣事業運営④募集・応募・採用までの流れ

かわかみワークで働くまでの流れ



募集媒体

- 組合HP
- 川上村HP
- 川上村広報誌
→ 村内居住者向け
- SMOUT (地域への移住と関係人口のマッチングサイト)
→ 移住希望者向け
- 口コミ
→ 移住者が移住者を呼んでくる

川上ingツアーと連携し、ツアー企画や参加者へ働く場の紹介

雇用職員数・組合員数の見込み、収支計画

(円)

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
雇用職員数	0	3	5	6
組合員数	7	13	14	16
利用料	0	3,327,514	7,904,000	11,856,000
補助金	10,000,000	4,832,639	11,478,960	14,449,760
その他	18	46	20	20
収入計	10,000,018	8,160,199	19,382,980	26,305,780
職員人件費	0	5,183,142	12,456,000	19,498,800
事務局運営費	908,626	2,906,057	6,855,980	6,735,980
法人税等	2,520,800	71,000	71,000	71,000
支出計	3,429,426	8,160,199	19,382,980	26,305,780
収支計	6,570,592	0	0	0



※令和2年・3年は決算数値。令和4年・5年は計画数値。
※令和2年度の収支残額を基本財産として積立て

事業協同組合かわかみワーク (“マルチワーク”による多様な働き方・担い手確保)

成果

- 村内居住者はもちろん、移住希望者に対し事業者紹介・働き方を提案
 - ✓ 季節や週月、事業者・働き手双方の思いに応じたダブルワークやワークシェアなど、新しい働き方を提案
 - ✓ 20～40歳代の生産年齢からマルチワークが好反応
- 村内求人需要のプラットフォーム（情報窓口）として機能
 - ✓ 働く場の掘起し・見える化でき、村内にまだまだ働く場があることを証明



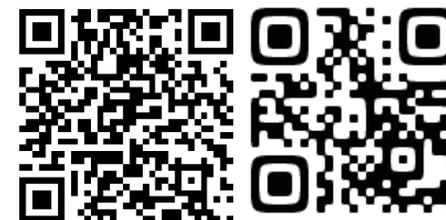
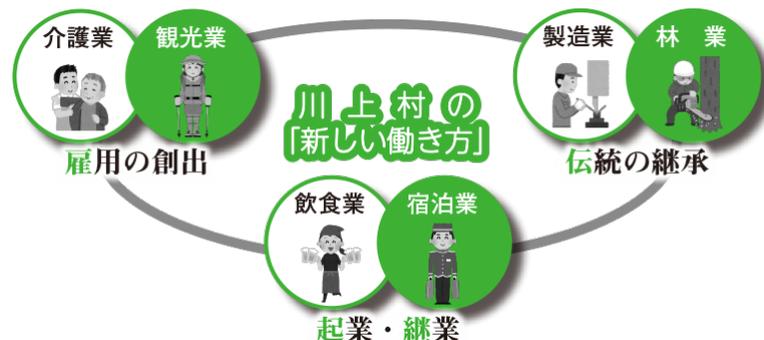
移動スーパーで働く派遣職員



川上ingツアー（事業者見学）

今後の展開

- 単なる労働力の確保にとどまらず、林業など伝統産業（技・文化）の継承、起業・継業の支援、新たな雇用の創出など、人材による産業の底力をつくり、発展につなげたい



川上村HP
【川上ing作戦】

事業協同組合
かわかみワークHP

ご清聴ありがとうございました。